

四 輪廻の踊り場

原曲：東方妖々夢 〔 Ancient Temple  
今昔幻想郷 〔 Flower Land

長い階段

誰もが皆行き着いて

故に清潔保つのが肝要です

齢 過ち 逃れ得ぬ運命

落ち着く宿り木

戻ることもあるかな

ささやき 夢を描いて踊ろうか

憂い手放したなら彼方まで見渡し並ぶ桜を愛でようか

未来 踏み出しても待つてるかな

端から端まで幾重にも重なり合うだけは嫌、嫌

血肉を忘れてうらめしや

縋り 集まり

歪な花見じゃ近寄りもしない

咲かせる者は見つめているのさ

此処が何処でも同じこと

期待 高鳴り

葉落ち根腐り見栄えも衰えたって

砕けて混ざって誰かを飾るものです

弱い苛立ち 仮初の光景

薄紅散らばり掌に一掬い

さざめき 夢を見るなら踊ろうか

迷い 斬り捨てたならもう一度初めから開く桜は映えようか

過去に 置き去りでも待つてるから

一から百まで数えても 下を向くばかりは嫌、嫌

満員御礼おもてなし

誘い からかい

秘密の花園 色は匂へども

生くる者まで越えはしないのさ

今日が何時でも同じこと

悪いまやかし

輝き 夢が覚めたら踊ろうか  
霞 欠片も腹が膨れはしないけど魅せる桜を真似ようか  
今を飽きもせずに抱えていた

果てから果てまで埋め尽くせ 脇役で終わりは嫌、嫌  
一花咲かせて散りましょう

笑い 眩き

皮肉を混ぜても酔えやしないから

退屈凌ぎに飢えているのさ

何時か何処かで朽ちるまで

命短し